

平成13年10月2日

日米次官級経済対話の開催について

1. 日米次官級経済対話は、10月7日（日）、ワシントンにおいて開催される。
2. この対話には、日本側から大島正太郎外務審議官を議長として、内閣府、金融庁、総務省、財務省、経済産業省、国土交通省の次官級関係者が、米側からギャリー・エドソン国家安全保障会議（NSC）・国家経済会議（NEC）大統領補佐官代理を議長として、国務省、財務省、商務省、経済諮問委員会、通商代表部の次官級関係者がそれぞれ出席する予定である。
3. この対話では、非公式かつ柔軟な形式をとりつつ、二国間の、地域的なおよび多数国間の問題全般について話し合われる予定である。
4. この対話は、本年6月30日の日米首脳会談において発表された「成長のための日米経済パートナーシップ」の一環として開催されるものである。当初9月15日に東京で開催される予定であったが、米国同時多発テロ事件の影響で延期されていた。